

極秘

電報

香港消息宛

在

七月 二十日 午前九時三十分發着

取扱者

西川 少尉

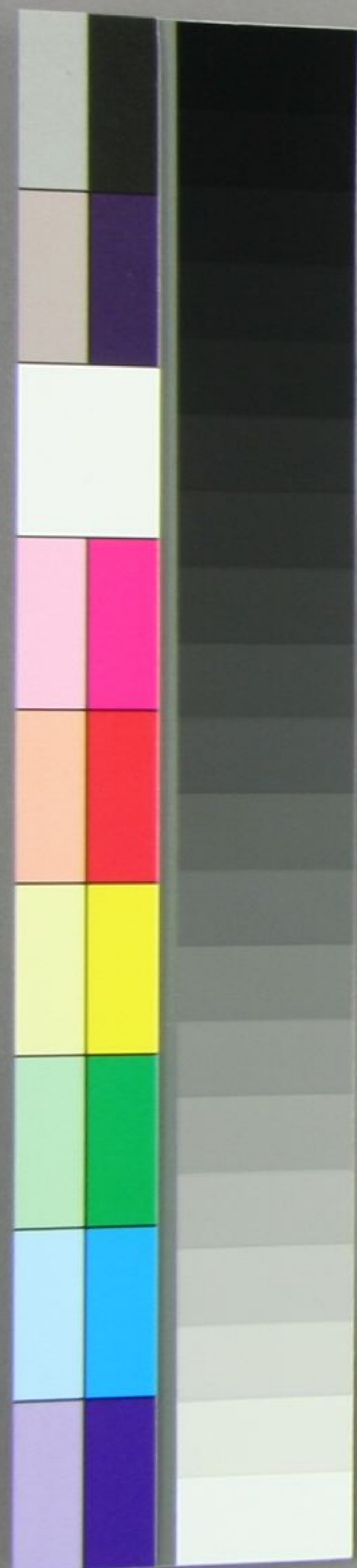
本三白押川氏ト會見ス同氏ハ其ノ事ノ解散ヲ高圧的ニ
宣ハルニ政治上ノ問題ヲ甚チ執リ容易ナラザル結果トナルヲ以テ
一人ニテ不満足ノ伏解散セシムル不可ナリ之ヲ為ラ案ハ付實
行アリタシト

此事素ノ事關王、返シ肅王及川島ノ解散、山々有者ハ為ラト
之ヲ急シハ公ヨリ入ルニ日本ノ及其部下ノ岩ノ事、於テ解散セ
兵艦ヲ肅王ニ渡ラト、但シ政府ニ於テ必要ト認ム時極ニ慎重
監視之ヲ保管スルコト

右ニ付右リ協議シテ左ノ意味ニテ回答ス

川島配下タリシモノト岩ノ入レタムモノト混合編成ニ在ルハ大連在

陸軍



電報

宛在

月月

日午前午後

時時

分分
着發

取扱者

此下下キ此下ノ徵集ハ岩ノ命存ニ依リ山火トモシテ川島ト
 何等關係ナレドモ之ヲ川島等ノ解散セシムル條理ハ今モ思フ大
 連船ノ中ニ箱ノ危険ト認ム日本ノ無キアラスニ大路上ヨリ
 能ク之ヲ退治セムル解セサレト信スハ際川島カ車ト上
 京ニ政府ニ對シ意見一母徹リ計ル有リト考フト
 押川氏ハ更ニ川島ハ今後約三月ハ休ニ為シ是度キ意見
 ナル旨ヲ述フ。但テ三月ハ延期ハ更ニ多大ノ經費ヲ始カリ要ス
 ルニシテハ場合ハ亦リテハ今日官行ニモ一層困難トナルニ至ルモ
 計ハ難シト考ヘタリ
 押川氏ハ更ニ次ノ案ヲ提出セリ

陸

軍

電報

宛在

月月

日午前午後

時時

分分
着發

取扱者

解散八月日杯の意向なりと

他日各軍中實施の必要起るとして陸軍部は於て牡丹ノ草ヲ集
ニ尽力し且つ兵器ヲ支給するト

事開王ニ法同セし金銀全部ヲ返す條件ヲ以テ川島ヲ返さんと
此後提督ニ對シ八月一日迄延期するに一月約五万円ノ經費加
加ッ得ニ差支ナキニ事開王同條ノ金額ノ返納ハハ右左等ノ間知
る所ニテアラスと云ふ人ニ之ニ因テ閣下ノ意見至急氣知ニ度シ又押
川氏ノ閣下ニテ右限臨理ノ意見ヲモ徴シ回答セラルニテ希望シ
居しり。

陸

軍